



2020年3月19日

各 位

会社名 株式会社 翻訳センター
 代表者名 代表取締役社長 二宮 俊一郎
 (コード: 2483 JASDAQスタンダード)
 問合せ先 取締役管理統括 魚谷 昌司
 (TEL. 06-6282-5013)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期連結決算において下記の通り特別損失を計上するとともに、2019年5月10日に公表した2020年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社における翻訳業務プロセスの効率化を目的にBPMS（ビジネスプロセスマネジメント・システム）を外部委託にて開発し、導入準備を進めてまいりましたが、これまでに開発に要した費用について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて回収可能性を検討し、今後の利用見込み等を勘案した結果、特別損失320百万円を計上することといたしました。なお、業務効率化を実現するシステムにつきましては開発を継続しております。

2. 業績予想の修正

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,600	百万円 1,030	百万円 1,030	百万円 680	円 銭 204.90
今回修正予想（B）	11,370	750	750	270	81.25
増減額（B - A）	▲1,230	▲280	▲280	▲410	
増減率（%）	▲9.7	▲27.1	▲27.1	▲60.2	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	12,008	900	905	630	187.39

(2) 修正の理由

米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、繁忙期である第4四半期の受注が低調に推移しております。加えて、上記1に記載の特別損失の計上により、当連結会計年度における業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表を下回る見込みであります。

なお、2020年3月期の配当につきましては、変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上